

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

News Release

2023年5月31日

NTT東日本 福島支店

地域課題の解決に向けたまちづくりDX人材育成プロジェクト 「須賀川ワガママLab」を実施します

東日本電信電話株式会社 福島支店(支店長:畠山 良平、以下NTT東日本 福島支店)と株式会社テダソチマ(代表取締役:大木 和彦)は、地域の持つ課題を解決し、魅力にあふれた街づくりを目指すまちづくりDX人材育成プロジェクト「須賀川ワガママLab」を、須賀川市(市長:橋本 克也)の後援のもと、株式会社IRODORI(代表取締役:谷津 孝啓)の協力により実施いたします。

1. プロジェクトの背景・目的

「須賀川ワガママLab」は、地域課題を可視化して自ら解決に取り組むデジタル人材育成プログラムです。地域で暮らす人たちが普段の生活の中であきらめていることや我慢していることを“ワガママ”として可視化し、地域の人たちと連携してデジタルを活用して、地域課題を解決するアプリの開発に挑戦を行います。

福島県須賀川市は、多くの地方都市と同様に高齢化や人口減少が進行しており、特に20~30歳代の人口流出が大きな課題の一つとなっております。本プログラムを通じ、若い世代が自身の生活する地域を知り、地域課題に対しデジタル技術を用いて課題解決を体験することで、将来地元で挑戦し、具体的に地域に関わるイメージを持てることを目的としております。

2. プログラムの概要

須賀川市内在住、もしくは須賀川市内に通学している中学生と高校生を対象として、

- (1)須賀川市の中高生に向けた説明会の実施
 - (2)地域課題に触れ、解決を考えるワークショップ&フィールドワーク
 - (3)地域課題を解決するスマートフォンアプリの開発
 - (4)地域課題を解決するアプリ開発コンテスト「Wagamama Awards」の開催
- のプログラムを実施いたします。

<ワークショップ>

社会でデジタル人材が求められている理由や地域課題は自分で解決できることをシステム思考やデザイン思考を活用して講義を行います。また、プログラミング学習環境「Scratch」を活用したプログラミング体験やスマートフォンアプリ開発ツール「MIT App Inventor(*1)」の使い方の講義も実施します。

*1 MIT App Inventor (MIT アップインベーター) :

マサチューセッツ工科大学が提供する直観的で視覚的なプログラミング環境で、誰でもスマートフォンやタブレット用のアプリを作成できるソフトウェア

【実施日】

第1回目 2023年6月24日(土)14:00~17:00 須賀川市内開催

第2回目 2023年7月19日(水)19:00~21:00 須賀川市内+オンライン開催

<フィールドワーク>

中高生がチームになって、須賀川市で活動する事業者の方や市民の方にインタビューを通じて、地域住民のワガママを可視化します。

【実施日】

2023年8月27日(日) 14:00~17:00 須賀川市内開催

<アプリ開発講座>

フィールドワークで発見した地域の困りごとを解決するスマートフォンアプリを「MIT App Inventor」を活用してチームで開発します。

【実施日】

2023年9月6日(水)19:00~21:00 須賀川市内+オンライン開催

<アプリ発表会「Wagamama Awards(ワガママ・アワード)>

須賀川市の地域課題を解決するためのスマホアプリを発表するアワード「Wagamama Award」を開催します。マサチューセッツ工科大学に関連した海外の専門家にもオンライン参加を依頼。関心のある市民や地域外の企業にも参加を促し、地域に根差す継続的な取り組みにつなげていきます。

【実施日】

2023年10月末予定 須賀川市内開催

3. プロジェクトの推進体制

- ・主 催：須賀川南部地区エリアプラットフォーム（官民連携まちなか再生推進事業）
- ・共 催：株式会社テダソチマ、NTT東日本 福島支店
- ・後 援：須賀川市
- ・事業連携：株式会社IRODORI
- ・協 力：昭和株式会社